

西郷村の人口及世帯数
(43.2.1現在)

世帯数	2,189
人口	10,761
男	5,309
女	5,452



発行日 昭和43年2月27日

発行所
西郷村役場
電話(磐城熊倉)
1番・2番・7番
編集発行人
企画課長 坂井周平

印刷所
ワタベ印刷所

実現近い畜産振興対策

農業後継者育成もかねて

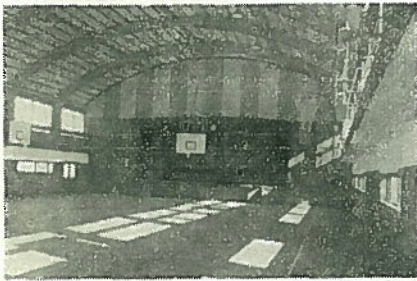
西郷村では、昭和四十二年度から畜産振興のために、基金の積立をしていますが、その運用の具体案がいよいよまとまり、近く審議会にはかつて実現の運びとなりました。勿論、これから改良すべき点は逐次改良して行くわけですが、その大すじは次のようですのでお知らせします。



大すじにきた村の事業

まず目的は、農業者の営農改善を図るため、特に農業後継者の育成を重点目標としています。

方法としては、まず村は基金によつて乳牛、肉牛の雌牛を購入します。それを村長は一定の基準に基づいて選定した農業後継者又は



写真は完成した西二中屋
内体操場の外観と内部

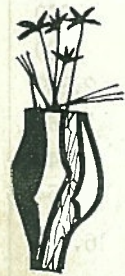
農業者に貸付し、それから生れた第一回目の雌牛を村に納付することによつて貸付牛は貸付けを受けた者の所有になります。村に納付された雌牛は又別の人に貸付されることとなります。又特に経験と技術を有する人には将来繁殖の基礎となる優秀な牛が貸与されます。

さらにこの貸付を受けた人は必ず、貸付互助会に加入し、この制度が円滑に推進されるように指導されます。

又互助会員相互の連絡協調を密にして、畜産振興後継者育成に役立てたいというものです。

この案の作成には村の関係機関の協議はもとより、農業改良普及所、家畜保健衛生所、福島種畜牧場などの大きな御指導がありました。

更にこの案を審議会にはかつて実施の段階にまで進むわけですが、この制度の趣旨が十分に生かされるよう、皆さんの協力をお願いします。



村の乳牛改良に 同志会立ち上げる

酪農振興は乳牛の改良からというわけで、西郷村に乳牛改良同志会がうまれました。

これは村の施策としてできたものでなく、あくまで同志の結合団体ですが、福島種畜牧場の指導により会員を広く村内全般の酪農家に呼びかけている団体ですので御紹介します。

事業は乳牛の改良繁殖と経済検定をやることによつて、本村の酪農の基礎造りに役立て、同時に酪農後継者の育成を目ざしているものです。具体的には基礎牛を確保することと後代検定に重点をおき、その他目的達成に必要なことをやろうというわけです。

会長は折口原の山本重男さん、副会長は山下の鈴木茂一さん、庶務は虫笠の大倉吉太郎さん、その他当初会員には西郷村酪農の草分け的人物が多く、今後の活躍が期待されます。入会希望者は前記役員まで御連絡下さい。

県の42年度土木

村内に一億六千万円

県では、今年度本村にどれだけ仕事をしてくれたでしょうか。近所の人には個々の仕事は知つていても、その全体はなかなか、わかりにくいと思われます。そこで、ここに一覽表にしてお知らせし、県の熱意と、村の願いと、地元の方々の並々ならぬご協力とをお伝えしたいと思います。

事業名	場所と内容	事業量	事業費
道路改良	甲子街道	2,540 ^m	2,331 ^{万円}
道路改良	羽太県道	486	900
道路改良	小田倉~熊倉	100	120
道路改良	赤面山観光	500	1,000
道路側溝	小田倉~熊倉		30
道路側溝	羽太県道	600	126
道路舗装	甲子街道	1,940	2,200
道路舗装	羽太県道	1,300	800
橋梁架替	金花橋	L=29.5 W=8.0	1,590
橋梁架替	羽太橋	下部工	900
砂防	堀川	L=68 H=6.2	580
砂防	千才川	L=53.3 H=9.0	710
河川改良	堀川		88
河川改良	真名子川		350
河川改良	阿武隈川		108
河川改良	阿武隈川	根固工	100
災害復旧	堀川		818
災害復旧	阿武隈川		490
災害復旧	阿武隈街		67
計			16,727

農改推進員の

水稻競作

4・6米作り運動を推進するため、農業改良推進員による、水稻の競作が全村にわたり、三〇名の参加者によつて行なわれ、この程次のような成績が得られましたのでお知らせします。

- ① 部落 氏名 収量 石
真船 真船二郎 四・四〇
- ② 真船 佐藤トミ 四・三四
- ③ 上野原 真船ナミ 四・三一
- ④ 柏野 鈴木丈夫 四・三〇
- ⑤ 羽太 海老名ハルミ 四・一〇

村職員の仕事異動

二月一日発令
()内は旧職名

流行の値上げ大衆追いつけず
芝原 千代江
干草のよき干上りや半夏蟬
われよりも若き亡母や魂祭り
夜すすぎの月こなごなにくだけけり
金欄の袈裟ゆれ非業の樞いず

西郷の文芸

俳句・川柳
星 隈村
わくらの葉の朝な朝なの庭を掃く
照り続く海の銀座や砂日傘
敬老の慰安の旅や萩こぼる
芝原 竜子
耕耘機快調なれど日は

くるる
つつがなく田植すみしと姉の文
大海を知らずひれふる金魚かな
原潜も見えず金魚の国平和
一夏のロマンス洗う土用波
雲の峯光りて誘う旅心
当選をしてから公約もて余し

公民館宛投稿つる

各課紹介



その四

今月は経済課をご紹介します。ましよう。

経済課は村の経済の振興をはかるための施策を行な

▽庶務係長(会計係長)小針義孝▽会計係長(学校教育係長)佐藤日出夫▽学校教育係長(賦課係長)鈴木森雄▽税務課主事補(総務課主事補)大場武雄▽総務課長大倉繁男の庶務係長兼務を解く。

う課で、わが村の経済構成に於いて重点的に各係が配置されています。まず西郷村は何といつても農業が主体です。農政係があり、その仕事としては稲作、畜産などがあります。次にわが村には八五%に及ぶ山林原野があり、林業の重要性は絶体です。林務係がおかれています。さらに商工業も今後大いに発展の期待される部門であり、商工係も置かれています。わけです。以下各係の事務内容を説明してみます。

- ◎果樹及び特用作物に関する事。
- ◎米穀の生産と売渡しに関する事。
- ◎農業委員会との連絡調整に関する事。
- ◎農業団体との連絡協調に関する事。
- ◎農村生活改善に関する事。
- ◎農事組合に関する事。
- ◎家畜防疫に関する事。
- ◎海外移住に関する事。
- ◎林務係 ◎公有林野の経営に関する事。
- ◎民有林野の経営指導に関する事。
- ◎治山林道に関する事。
- ◎苗木の需給に関する事。
- ◎分収林に関する事。
- ◎森林組合との連絡協調に関する事。
- ◎特殊林産物に関する事。
- ◎商工係 ◎商業、工業、鉱業に関する事。
- ◎商工業の指導に関する事。
- ◎度量衡に関する事。
- ◎商工会に関する事。
- ◎鉱業権に関する事。

◎農政係 ◎農業、畜産、水産、養蚕に関する事。

◎病害虫防除に関する事。

◇ × ◇ ×

